2024年 新年号

せせらぎ

No. 504

水を大切に

編集・発行
福岡市管工事協同組合
広報・企画・情報委員会
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目20-10
TEL 092-531-3066 FAX 092-522-5287
メール（総務） fukukankyou@fuku-kan.com
URL https://www.fuku-kan.com

甲辰（きのえたつ）

「辰」は十二支のうち唯一架空の動物で
「力強さ」や「成功」の象徴とされています
「甲」は十干の最初、「命の始まり、
ものごとの始まり」を意味することから
「甲辰」は成功につながるための
努力が種子の内側でどんどん
育っていくような年だといえます

F U K U O K A　C I T Y

“フクオカ”はこんな街

福岡市ミニデータ

位置

北緯 33°25′17″～ 33°52′17″
東経130°02′06″～130°29′50″

東京（約900キロ）、大阪（約500キロ） よりも韓国・釜山（約200キロ）の方が近いという、この地理的条件から古来より大陸への玄関口としての役割を担ってきました。

面積

343.39㎢

明治22年の市制施行時の面積は5.09㎢。100年で約66倍に広がったことになります。

人口

1,644,734人
男/776,257人 女/868,477人

873,324世帯
（令和5年12月1日現在推計）

■福岡市章

現在の福岡市章は、明治42年10月に制定されました。かたかなの「フ」を9個組み合わせて「福」を表しています。

●福岡市の4つの都市像

福岡市は、まちづくりの目標として次の4つの都市像を掲げました。強い意志とたゆまぬ努力をもって、この都市像の実現をめざします。

1. 自律し優しさを共有する市民の都市
2. 自然を生かす快適な生活の都市
3. 海と歴史を抱いた文化の都市
4. 活力あるアジアの拠点都市

— 目　次 —

1. 謹賀新年 …… 1
2. 年頭のご挨拶（藤理事長） …… 2
3. 新年のご挨拶（髙島市長） …… 3
4. 新年のご挨拶（大森顧問） …… 4
5. 新年のご挨拶（坂本水道事業管理者） …… 5
6. 新年のご挨拶（天本道路下水道局長） …… 6
7. 新年のご挨拶（全管連藤川会長） …… 7
8. 令和6年新年賀詞交歓会盛会裡に開催 …… 8
9. 理事会報告・・・12／8　定例、1／11　定例 …… 10
10. 官庁だより
　NO. I　令和6年度福岡市排水設備工事責任技術者の登録申請について（福岡市道路下水道局）・・ 12
11. 青年部会だより
　新年のご挨拶（青年部会藤岡会長） …… 14
12. 令和5年度後期 技能検定試験水準調整会議開催・後期技能検定配管実技試験実施 ・・・ 15
13. 水道関連法規とバルブ⑤ …… 16
14. 交通安全コーナー・・・贖いの日々（無責任の運転で…） …… 21
15. 第27回　あたまの体操 …… 22
16. 組合のうごき …… 24

謹　賀　新　年

2024年　元旦

福岡市管工事協同組合

理事長	藤　成徳
副理事長	松尾浩充
副理事長	阿部盛俊
総務部長理事	岩下達也
総務担当理事	山下裕美
総務担当理事	石井純友
上水道部長理事	松本勝海
上水道担当理事	髙田　挙
上水道担当理事	八木廣光
下水道部長理事	宮嵜広見
下水道担当理事	小金丸剛
専務理事	江頭孝一

組合員一同

職員一同

年頭のご挨拶

理事長　藤　　成　徳

あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、本年1月1日に発生しました能登半島地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

3年にわたる、新型コロナウイルスのパンデミックの終了が宣言され、少しずつ日常が戻りつつありますが、感染の恐れがなくなったわけではなく、今後も感染予防に努めながら、今までとは違った生活にシフトしていく必要があります。手洗い、うがい、マスク着用などの一人一人の基本的感染症対策、三密をさけるなど日常生活での基本的生活様式など、自らを感染から守り、周囲に感染を広げないよう心掛けなければなりません。

管工事業界も、他の業界と同様、慢性的な後継者不足、技術者不足が深刻な問題となっており、対応に苦慮しているところです。

建設業界では、日常的に長時間労働を強いられ、週休2日を実施できてないのが現状で、若年層から就職先として敬遠されています。完全週休2日制を実現し、若年層に魅力的な職業であると目に見える形で示す取り組みが進められています。建設業界の週休2日の義務化は、4月1日から始まります。この日以降には、時間外労働の上限規制が適用されるようになるので、週休2日が義務化されます。

ライフラインの要である水道については、市民生活の維持に必要不可欠な水を供給することは、組合の務めであると考えます。組合の地位向上のためにも、組合員一丸となって対応する体制を整え、地域から信頼される組合を目指さなければなりません。これからも、市民生活に貢献できる組合組織の強化、また、その役割を果たし続けるための経営の安定化にむけ、取り組んでいきたいと考えております。

業界を取り巻く環境は、依然として厳しく予断を許さない状況にありますが、2024年の辰年は、龍が天に上るように力強く新しいことに挑戦する年にしたいと思います。消費が喚起され、国内景気が活発化し、経済の好循環が生まれる明るい年になりますことを祈念し、組合員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

福岡市長　髙　島　宗一郎

あけましておめでとうございます。新年の始まりにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。また、本年1月1日に発生しました「石川県能登半島地震」により、被災されました多くの方々に、心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧を願っております。

福岡市管工事協同組合の皆様には、日ごろから、重要なライフラインである上下水道をはじめ、給排水や空調設備の整備など、豊かで快適な市民生活のために日々ご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

昨年は、長いコロナ禍が明けるとともに、地下鉄七隈線の延伸、世界水泳の開催など、うれしいニュースが続き、街にたくさんの笑顔が戻った一年となりました。

福岡市の人口も164万人を超え、人口増加数は全国一位となっています。市税収入も過去最高を更新し、日本で一番元気な街として成長を続けています。この勢いをさらに加速させ次世代に明るい未来を残していくため、今年も様々なチャレンジを続けていきます。

都心部では、天神ビックバンや博多コネクティッドにより建て替わったビルに、高付加価値なビジネスが集積し、さらに「TEAM　FUKUOKA」による国際金融機能誘致も着実に実績を積み上げています。

このほか、「博多旧市街プロジェクト」や身近な自然の魅力を高める「Fukoka East ＆ West Cost」など、福岡市の魅力を高めるたくさんのプロジェクトが動いています。

また、九州大学箱崎キャンパス跡地で進む「Fukuoka　Smart　EAST」では、いよいよ、最先端の技術で社会課題を解決する未来志向のまちづくりが本格的にスタートします。

こうしたプロジェクトを着実に進めていくためにも、街のインフラを支えてくださる管工事協同組合の皆様のご協力が不可欠ですので、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

昨日より今日、今日より明日が素晴らしいものとなるよう、未来に誇れる街づくりを行っていくことが、今を生きる私たちの使命です。今年はまさに、まちづくりの長期計画である「マスタープラン」を策定する年であり、未来を担う子どもたち、若者の皆さんをはじめ、多くの市民の皆様と共に、福岡市の未来をしっかりと描いていきたいと思います。

「人」、「環境」、「都市活力」がより高い次元で調和したアジアのリーダー都市を目指し、福岡市は2024年も変化を恐れず、チャレンジを続けてまいります。

最後に、皆様の今年一年のご健勝とご活躍を心から祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

福岡市管工事協同組合顧問
福岡市議会議員　大　森　一　馬

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、1月1日に能登地方で発生した地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

日頃から組合員の皆様におかれましては、市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことで、国内外からの旅行客が目に見えて増加し、街に賑わいが戻り、経済に明るい兆しが見えはじめました。

スポーツでも、地元サッカークラブのアビスパ福岡がルヴァンカップ優勝を果たし、クラブ史上初タイトルを獲得するなど、明るい話題が多い1年でした。

一方で、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナ紛争など、不安定な国際情勢に伴う原材料や原油価格の高騰など、今後も建設業界への影響が続くことが心配されます。

また、昨年も朝倉市など各地で起きた豪雨による土石流災害に続き、年明け早々に［石川県能登半島地震」が発生するなど、災害が激甚化・頻発化しているため、組合員の皆様のお力を頂きながら、老朽化した上下水道施設の更新や耐震化による強靭化を加速させ、災害に強い都市づくりの取り組みを進めなければならないと思っております。

しかしながら、中小企業や小規模事業者は慢性的な人手不足に苦しんでおられ、特に技能者・技術者の不足や作業員の高齢化など業界を取り巻く環境は深刻であり、「担い手の確保・育成」が喫緊の課題と強く認識しています。

このため、週休二日制の導入などの働き方改革をより一層進め、全ての労働者の方が、やりがいとともに働く幸せを実感しながら活躍できる、魅力ある環境を整えていかなければなりません。

本年も引き続き、上下水道関連事業の促進並びに地場中小企業の支援対策を推し進めるなど、経営の安定化が図られるよう、より一層の努力を重ねてまいりたいと考えておりますので、組合員の皆様方におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、福岡市管工事協同組合並びに組合員の皆様方の益々のご発展とご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

福岡市水道事業管理者　坂　本　秀　和

あけましておめでとうございます。新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。また、新年元日に発生しました「能登半島地震」により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

福岡市管工事協同組合の皆様におかれましては、日頃から本市水道事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年5月には、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更され、「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」が4年ぶりに通常開催されるなど、福岡の街に笑顔が溢れ、賑わいが戻る一年となりました。

また、福岡市の水道事業にとりましては、3月1日に「水道創設100周年」を迎え、節目の年となりました。

一方で、7月には線状降水帯が北部九州に発生し、記録的な大雨により、各地で河川の氾濫や土石流などの大きな被害が発生するとともに、8月以降、九州北部の少雨傾向が続くなど、改めて、気候変動リスクへの備えの重要性を再認識したところです。

さて、水道事業を取り巻く環境は、国際情勢の影響に伴う資源価格や資材価格の高騰や、次世代を担う若手人材の不足など、依然として非常に厳しい状況にあります。さらに、令和6年度には「時間外労働の上限規制」、いわゆる「2024年問題」とも言われる働き方改革の推進や、水道行政が厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管されるなど、大きな変革期を迎えようとしております。

これらの様々な課題や変化に的確に対応し、将来にわたる安全で良質な水道水の安定供給という使命を果たすべく、今後も老朽化した配水管の計画的な更新や耐震化など、「福岡市水道長期ビジョン2028」に掲げる事業を着実に推進するとともに、再生可能エネルギー由来電力への転換等による脱炭素社会の実現や、これまでの取組みに人工衛星画像やIOTセンサ・AIなどの新技術を掛け合わせた、より効率的・効果的な漏水防止システムの構築を進めるなど、より一層の計画的かつ効率的な事業運営に全力で取り組んでまいります。

引き続き、持続可能な水道事業の構築に向けて、より一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年も福岡市管工事協同組合の皆様にとって、幸多い年となりますよう、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

福岡市道路下水道局長　天　本　俊　明

新年あけましておめでとうございます。

また、1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。福岡市管工事協同組合の皆様方におかれましては、日頃から本市下水道事業の推進に多大なご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

下水道は、浸水対策やトイレの水洗化などを通じ、市民に安全で快適な生活環境を提供するとともに、海や河川などの公共用水域の水質保全に欠くことのできない重要な役割を担っております。

本市の令和4年度末の下水道人口普及率は99.7%に達し、これも長年にわたる皆様方のご尽力の賜と心より感謝申し上げます。

近年、自然災害の激甚化・頻発化、地球温暖化の進行や物価の高騰など、社会は様々な課題に直面しており、下水道にもこうした課題の解決に向けた積極的な取組みが求められています。

このような中、下水道サービスを安定的に継続するため、令和3年度から4年間を計画期間とする「福岡市下水道経営計画2024」に基づき、改築更新を最重点事業として推進するとともに、浸水対策や地震対策にも取り組んでいます。

また、SDGsの理念を踏まえ、脱炭素・循環型社会への貢献など社会課題の解決にも積極的に取り組んでおり、九州初となる市営地下鉄七隈線博多駅での下水熱利用や、下水汚泥から回収した「再生リン」をJAグループと連携し肥料として還元するなど、下水道から生み出される様々な資源の有効活用を進めています。

皆様方におかれましては、市民のニーズが多様化する中、第一線の現場で日々きめ細やかにご対応いただいていることに敬意を表します。引き続き、皆様方と連携を密に図りながら、市民生活に欠くことのできない財産である下水道をしっかり守り抜き、「次世代に誇れるまち」へ、確実な積み重ねをしてまいる所存でございます。皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡市管工事協同組合の皆様方の益々のご発展とご活躍を心からお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

水道行政移管の転換期を
さらなる成長に繋げよう

全国管工事業協同組合連合会
会　長　　藤　川　幸　造

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、欧州に加えて中東でも戦火が激化し、国際社会は重苦しい不安に覆われています。日々伝えられる戦禍は、遠く離れた日本にも衝撃を与え、平和に対する考え方が揺さぶられ続ける1年だったと感じています。失われた命を悼み、人質の安全を祈りながら、一刻も早く戦火が止まるよう願うばかりです。

一方、国内に目を転じますと、ご承知の通り、水道行政が本年4月に厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管されます。上下水道が一体となる新体制に期待を膨らませつつ、全管連では昨年来、自民党水道事業促進議員連盟、公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会の先生方を中心に予算や人員の十分な確保など業界に配慮した支援を働きかけてまいりました。

具体的には、水道事業が抱える老朽化や耐震化への対応、災害発生時における早急な復旧等の課題にしっかりと対応するため、国土交通省のこれまでの予算に厚労省の水道予算を上乗せした形で必要・十分な予算を確保されること、また我々管工事業者が存続し続け、災害時にも活躍できるよう平常時から管工事業者に対し適正利潤、適正工期に配慮した工事が発注されることが必要であり、積算基準の充実、工事発注に係る関係者に対する指導のために国土交通省本省並びに地方整備局等における組織、人員体制の強化などについて、繰り返し要望を伝えています。

円滑な業務の移管に向け、全管連では各省や関係団体とも情報共有を図りながら緊密に連携し、引き続き対応にあたってまいります。

さらに今年は、建設業界にも時間外労働の上限規制が適用され、労働者不足が危ぶまれる「2024年問題」にも向き合っていかねばなりません。

昨年、本会のブロック会議で各地に足を運んだ際にも、時間外労働への対応のほか、慢性的な人材不足や公共工事設計労務単価の問題、適正な工期設定と利潤確保等、地域の管工事組合や会員企業で様々な課題が深刻化していることが浮き彫りになりました。人材の中でも若年者不足が際立っていますが、取り組みは必ずしも成功しているとは言えない状況で、人材確保難解決への道が険しいことをあらためて痛感した次第です。

言うまでもなく、技術者・技能者不足など、その人材確保と育成は建設産業における構造的な課題となっています。高齢者の大量離職が見込まれる一方で、それを補うべき若年者の入職確保に苦労しており、持続可能性が危ぶまれる状況となっています。

このことは、昨年の岸田総理や斉藤国土交通大臣との面会時にも本業界喫緊の課題として説明申し上げ、若年入職促進のためには管工事業のイメージアップとともに週休二日の確保等働き方改革の浸透が不可欠とのご理解を求めたところです。

そうした中、昨年10月、次世代を担う中高生に管工事の魅力を伝える手段として、漫画「命の水物語」を刊行しました。

作品の根底にあるのは、管工事が、日々生活していくために最も基本的な水道というライフラインを支える大切な仕事であることを知ってほしい、若い人達に誇りを持って積極的に業界に入ってきてほしいという強い思いです。

漫画はそう思っていただけるためのきっかけになればと、強い期待を寄せております。

若年者の入職と定着を促進するために、全管連では処遇改善や働き方改革に積極的に取り組み、若者が将来設計をしっかりと持てる魅力ある業界となるよう今後も尽力してまいりますので、会員各位におかれましても、引き続きのご協力をお願い申し上げる次第です。

さて、今年7月に開催する通常総会及び全国大会等は、中国ブロック島根県支部の松江管工事事業協同組合（理事長・北野伸昭氏）に担当いただきます。松江組合においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

令和6年 新年賀詞交歓会盛会裡に開催

日時　令和6年1月11日（木）午後6時
場所　ソラリア西鉄ホテル

藤理事長挨拶

あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

1日16時10分、能登地方にM7.6の地震が発生し、甚大な被害が発生しています。
被災された皆様には心からのお見舞いと、一日も早い日常への復帰を願うばかりです。全管連、東京事務局では、2日から職員が現地と連絡を取りながら、日水協との協議を続けています。
6日に被災県からの災害支援の要請があり、給水管の復旧に向けて動き出しました。福岡への、直接の支援の要請はないとは思いますが、それでも対応できる体制は取れています。本日の賀詞交歓会は、組合の年中行事の大切な一つであり、実施することに致しました。よろしくお願いいたします。

公務ご多忙のなか、福岡市副市長光山様をはじめ、市議会議員の先生方、関係各局の皆様のご臨席を賜り誠に有難うございます。ご来賓の皆様には、平素より、ご支援、ご厚情を賜り厚く御礼を申しあげます。また日頃、資機材のお取引をいただいております賛助会員の皆様にも多数のご出席をいただき心より御礼を申し上げます。

今年は、2024年問題がどのように影響してくるのか非常に気になるところです。時間外労働の上限規制が実施されると、物流、運送、建設、医療業界に大きな影響を及ぼすことが考えられます。
当然、一般消費者への影響もでてきます。宅配における配送料の値上げ、当日、翌日の荷受けが出来なくなるなどのサービスの低下、日用品、生鮮食品の価格の高騰などが、当然考えられます。

建設業界では、日常的に長時間労働を強いられ、週休2日を実施できていないのが現状で、若年層から就職先として敬遠されています。週休2日制を実現し、若年層に魅力的な職業であると示す取り組みが進められています。4月からは、時間外労働の上限規制が実施されることになりますが、人手不足やコストの増大への対策が、急務となってきます。

ライフラインの要である水道については、市民生活の維持に必要不可欠な水を供給することは、組合の務めであると認識しています。組合の地位向上のためにも、組合員一丸となって対応する体制を整え、地域から信頼される組合を目指しております。これからも、市民生活に貢献できる組合組織の強化、また、その役割を果たし続けるための経営の安定化にむけ、取り組んでいきたいと考えております。

業界を取り巻く環境は、依然として厳しく予断を許さない状況にありますが、2024年の辰年は、龍が天に昇るように力強く新しいことに挑戦する年にしたいと思います。消費が喚起され、国内景気が活発化し、経済の好循環が生まれる明るい年になりますことを祈念し、本日、ご列席の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。本日は、誠におめでとうございます。

挨拶　光山副市長

乾杯音頭　坂本水道事業管理者

会場の様子

会場の様子

万歳三唱　天本道路下水道局長

第5回 定例理事会報告

日　　時　：　令和5年12月8日（金）午後6時30分
場　　所　：　蔵元　中洲店　福岡市博多区中洲2丁目30番8号
出　席　者　：　藤、松尾、阿部、岩下、山下、石井、松本、髙田、八木、宮嵜、小金丸、江頭

定刻に至り、事務局より本日の出欠状況を報告、藤理事長、挨拶後議長に就任し議案の審議に入った。

【協議事項】

第1号議案　中間決算に関する件

岩下総務部長理事－10月23日に津山税理士より実施された中間決算の精査結果を報告。
引き続き、内容について説明、諮る。
藤理事長－協議の結果、説明通りで出席理事全員の承認を得た。

[報告事項]

1.アイスピグ落札の件

事務局－令和5年度工業用配水管特殊洗管（アイスピグ管内洗浄）業務委託契約を交わした旨報告。（出席理事全員了承）

2.寒波による緊急時の協力依頼について

事務局－福岡市水道局から10月12日付で寒波等による水道管や水道メーターの凍結及び破裂事故の発生時に修理等の迅速な対応の協力依頼があった。組合員の協力のもと災害時（寒波）における組織・動員体制を整え対応する。
尚、組合員70社140台の駐車許可申請があった旨報告。（出席理事全員了承）

3.令和6年度資材見積提出について

事務局－令和6年度資材見積を取引メーカー及び商社（計28社）に依頼する旨報告。
（出席理事全員了承）

4.緊急連絡指令模擬訓練について

事務局－平成17年3月に福岡市水道局と締結した「災害時における水道の応急対策に関する協定書」に基づき、令和5年12月20・21日に緊急連絡・指令模擬訓練を福管協理事12名、メンテナンス登録業者13社、資機材メーカー・商社25社（水道施設等の応急復旧に要する資材の供給協力協定締結会社）参加のもと実施する旨、報告。（出席理事全員了承）

5.職員の賞与について

岩下総務部長理事－12月8日に支給する旨、報告。（出席理事全員了承）

引き続き、組合のうごき、今後の予定を説明。
本日の全ての案件を終了した。時に午後7時00分。

第6回　定例理事会報告

日　　時　：　令和6年1月11日（木）午後4時30分より
場　　所　：　ソラリア西鉄ホテル8階
出　席　者　：　藤、松尾、阿部、岩下、山下、石井、松本、髙田、八木、宮嵜、小金丸、江頭

定刻に至り、事務局より本日の出欠状況を報告、藤理事長、挨拶後議長に就任し議案の審議に入った。

【協議事項】

第1号議案　新年賀詞交歓会に関する件

事務局－　本日開催の新年賀詞交歓会の進行及び出席状況を説明、諮る。
藤理事長－ 協議の結果、説明通りで出席理事全員の承認を得た。

第2号議案　令和7年度新年賀詞交歓会開催日に関する件

事務局－　令和7年度の賀詞交歓会を1月9日（木）ソラリア西鉄ホテルで開催する旨説明、諮る。
藤理事長－ 協議の結果、説明通りで出席理事全員の承認を得た。

[報告事項]

1.令和6年度穿孔工事施工業者公募について

事務局－　令和6年度穿孔工事施工業者公募をする旨報告。
（出席理事全員了承）

2.令和6年度漏水発生給水管修理単価契約請負工事業者公募について

事務局－　令和6年度漏水発生給水管修理単価契約請負工事業者公募をする旨報告。
（出席理事全員了承）

3.令和6年度給排水メンテナンスセンター施工業者公募について

事務局－　令和6年度給排水メンテナンスセンター施工業者公募をする旨報告。
（出席理事全員了承）

4.令和6年能登半島地震について

藤理事長－ 令和6年能登半島地震に対する義援金129万円（組合員1社1万円）を福岡市に寄付する旨提案。
（出席理事全員了承）

本日の全ての案件を終了した。時に午後5時00分。

官庁だより
No.I

（公　印　省　略）
下管第１０８４号
令和５年１２月２７日

福岡市排水設備工事責任技術者
更新対象者　様

福岡市長　髙島　宗一郎
（道路下水道局下水道管理課）

令和６年度福岡市排水設備工事責任技術者の更新登録申請について（通知）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、本市下水道行政の推進につきましては、排水設備工事責任技術者としてご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、令和６年度排水設備工事責任技術者の更新登録申請受付を下記のとおり実施しますので、引き続き登録を希望される場合は、登録申請手続きをお願いいたします。

記

１．受付期間　令和６年１月１５日(月)～令和６年１月３１日(水)　（土日祝日を除く）

２．受付場所　道路下水道局管理部下水道管理課
福岡市中央区天神１丁目８番１号（福岡市役所：本庁舎６階）

３．提出方法

・窓口提出（窓口受付時間　９：３０～１１：３０、１３：００～１６：００）
※申請書の提出は代理の方でも構いません。

・郵送提出（簡易書留またはレターパックで郵送してください）
※令和６年１月３１日下水道管理課必着

・オンライン提出
令和６年１月１５日（木）から福岡市ホームページの「責任技術者制度について」に申請フォームを掲載いたしますのでそちらをご確認ください。
※福岡市ホームページで「責任技術者制度」と検索いただければ、「責任技術者制度について」のページにアクセスできます。

４．更新対象者　福岡市排水設備工事責任技術者証の有効期限が
令和６年（平成３６年）３月３１日までの方

５．申請（更新）に必要な書類

（窓口提出、郵送提出）

①福岡市排水設備工事責任技術者登録申請書（様式第３号）：同封資料
※福岡市ホームページで「福岡市責任技術者登録申請書」と検索いただければ、申請書をダウンロードできます。
②福岡県下水道排水設備工事責任技術者更新講習修了証の写し（コピー）
③現在お持ちの福岡市排水設備工事責任技術者証の写し（コピー）
※責任技術者証の両面（表面、裏面）をコピーしてください。
④写真２枚（横2.4㎝×縦3.0㎝、申請前６月以内に撮影した上半身、脱帽したものに限ります。）
※ 内１枚は申請書に貼付してください。
※ 写真は２枚とも裏面に氏名および福岡市排水設備工事責任技術者登録番号を記入して下さい。

（オンライン提出）

①福岡市排水設備工事責任技術者登録申請書（様式第３号）：同封資料
※福岡市ホームページで「福岡市責任技術者登録申請書」と検索いただければ、申請書をダウンロードできます。
写真（申請前６月以内に撮影した上半身、脱帽したもの）を貼り付けて、提出してください。【ファイル形式： docx（Wordデータ）】
※写真は枠内に綺麗に合うように貼り付けしてください。
②福岡県下水道排水設備工事責任技術者更新講習修了証の写し（スキャン）
（ファイル形式：PDF）
③現在お持ちの福岡市排水設備工事責任技術者証の写し（スキャン）
（ファイル形式：PDF）
※責任技術者証の両面（表面、裏面）をコピーしてください。
④写真データ（ファイル形式：jpg、jpeg）
（申請前６月以内に撮影した上半身、脱帽したものに限ります。）

６．今後の流れ

登録申請された方には、登録案内書を４月上旬に郵送いたします。
同封の納付書にて手数料をお支払いされた後、『福岡市排水設備工事責任技術者証』を交付いたします。

＜お問い合わせ先＞
福岡市道路下水道局管理部下水道管理課
排水設備係
電　話　０９２－７１１－４５３４

新年のご挨拶

福岡市管工事協同組合青年部会
会長　藤　岡　昭　太

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

最初に、令和6年1月1日に「能登半島地震」で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々やそのご家族に対して心からお見舞い申し上げます。

昨年は約3年続いた新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、中止となっていた様々な活動の再開やマスクの着用のない環境での生活など、コロナ前の日常が戻ったことを実感できた1年だったと思われます。

私達、青年部もまた、そういった環境の中で活動ができる素晴らしさ、嬉しさを噛み締めて活動をさせていただき、そしてその一環としての活動の中、献血活動にて、福岡県知事より福岡市管工事協同組合へ感謝状を受賞させていただくことができました。

これは今までの先輩方の地道な努力、組合会員の皆様、賛助会員の皆様のご協力が全て重なって生まれた受賞であると青年部会員一同、心底感じている所存でございます。

また、世界に目を向けてみると今年は2024年パリオリンピックが開催されます。

大舞台で活躍する選手達を見て、我々も勇気、希望、情熱、諦めない心というものを感じとれるのではないかそしてその気持ちこそが管工事業界の発展に繋がっていくと私は感じております。

そこにはやはり、次世代の存在が不可欠となってくるでしょう。

そこで私たち青年部の今後の活動方針の一つとして、子供達が管工事業界へ関心を持ってくれる様な環境作り、イベント作りを模索し、実行に移せるよう尽力している次第でございます。

私たち、青年部が福岡市管工事協同組合の為に何ができ何をすべきかを、一同真剣に考えており、それと同時に管工事業界を盛り上げていきたいと意思疎通しております。

その為にも管工事組合、業界発展の為、また次世代が加入したくなるような青年部会を目指して精進してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが会員の皆様の御多幸と御健勝をお祈り申し上げると共に、本年が皆様にとって素晴らしい1年になる事を祈念いたしまして年頭の挨拶に代えさせて頂きます。

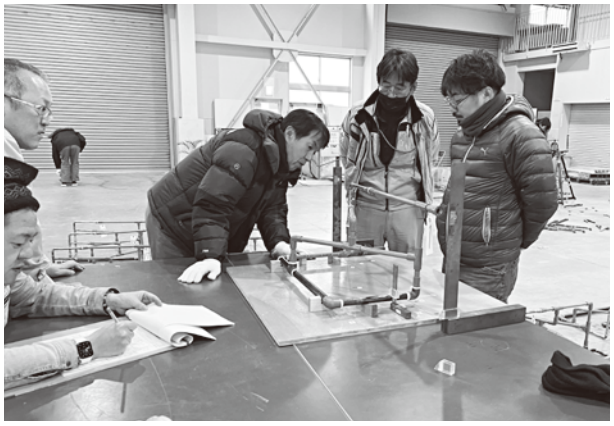
令和5年度　後期
技能検定試験水準調整会議開催

開催日時　：　令和5年12月4日（月）午前10時
場　　所　：　福岡リーセントホテル
次　　第　：　（1）福岡県職業能力開発協会挨拶
（2）技能検定事務手引き説明
（3）実技試験採点マニュアル説明

後期技能検定実技試験（建築配管）が福岡、久留米、北九州、飯塚の4会場で実施するにあたり水準会議が開催された。
先ず、各団体から推薦を受け、福管連から選出した技能検定委員として松本勝海、松本篤史委員（福岡）、中野、吉原委員（久留米）、三小田、入船委員（北九州）以上6名が福岡県知事から委嘱状を受けた。

令和5年度　後期技能検定配管実技試験

令和5年度建築配管技能検定実技試験が福岡人材開発センター（福岡市東区千早）で12月19、20日に実施され翌日の21日に採点が行われ、当組合青年部会研修企画委員会及び組合職員で、今回も試験会場の準備、試験用材料の手配、作品の採点等の補佐を担当した。
また、飯塚会場（ポリテクセンター飯塚）は12月16日、北九州会場（福岡職業能力開発促進センター）は1月20日、久留米会場（久留米人材開発センター）は1月23日の実施。


採点の様子

水圧による漏水検査

シリーズ

水道関連法規とバルブ ⑤
（入門編　取水から蛇口まで）

配管・バルブコンサルタント　小岩井 隆

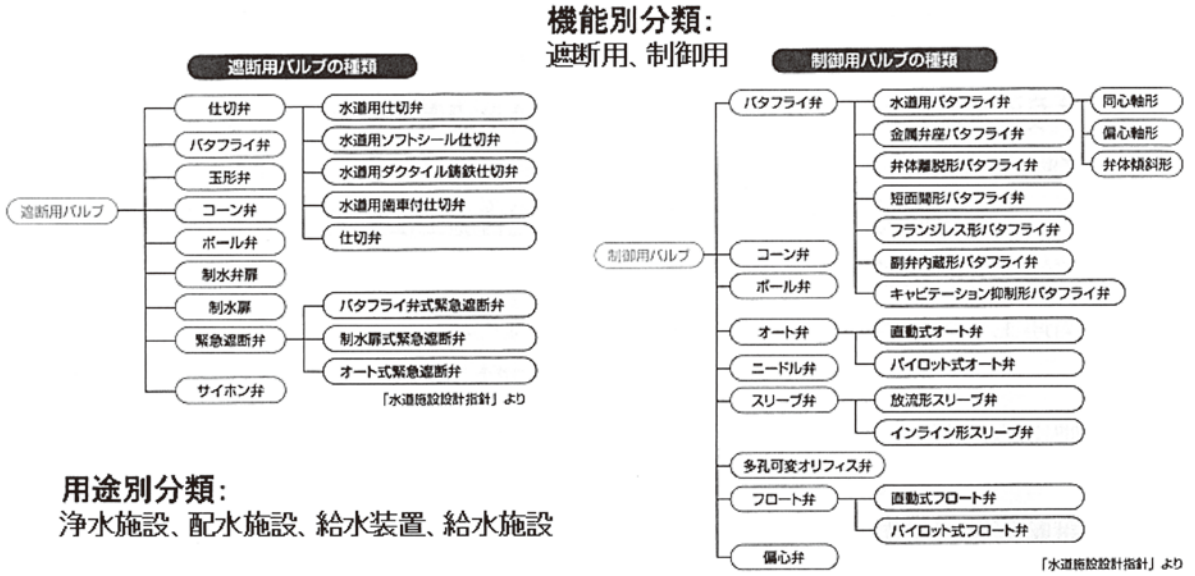
〈第４回〉より続く

２－10．水道用バルブの概要（種類と規格）

図－26に水道用バルブの概要例を示す。各施設に使用されるバルブについては色々な種類や構造のものがあるが、大別すると〝遮断用（止め弁）〟と〝制御用（流量調節弁）〟とがある。

国内の水道用バルブの規格には、国家規格である日本産業規格JISと団体規格である日本水道協会JWWA規格とがある。JIS規格には、専用弁としては一部が規格化されているが、やはり主体はJWWA規格である。図－27及び図－28にその一覧を示す。

給水装置用バルブについて、図－29にその一覧を示す。



図－26　水道用バルブの概要例 [2)]

JIS規格

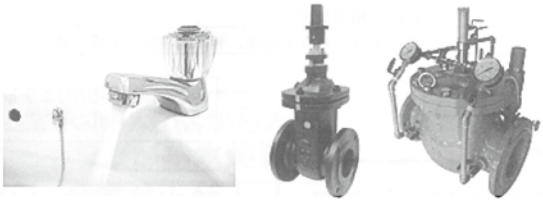
日本産業規格品

JIS水道用認証品 JIS（青銅弁、ねずみ鋳鉄弁）は、水道にも使える

JIS規格 一覧（水道用バルブ関連）

記号・番号	名　　称	制定・改正
B 2011:2010	青銅弁	2013.6.20 改正（追補2）
B 2031:2013	ねずみ鋳鉄弁	2015.1.20 改正（追補2）
B 2032:2013	ウェハー形ゴムシートバタフライ弁	2013 改正
B 2051:2013	可鍛鋳鉄及びダクタイル鋳鉄弁	2015.1.20 改正（追補）
B 2061:2017	給水栓	2017 改正
B 2062:2018	水配管用仕切弁	2018 改正
B 8410:2004	水道用減圧弁	2011.3.22 改正（追補3）
B 8414:2004	温水機用逃がし弁	2015年 確認,2011（追補3）
B 8471:2004	水用電磁弁	2018年 確認

水道専用品は
この3つ



図－27　水道用バルブのJIS規格例 [5)]

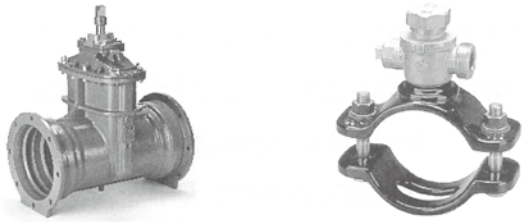
JWWA独自規格

日本水道協会規格品
JWWA規格品

JWWA規格 一覧（バルブ関連）　2020年 現在

記号・番号	名　　称	制定・改正
B 117:2013	水道用サドル付分水栓	H25.2.4 改正
B 120:2017	水道用ソフトシール仕切弁	H29.1.26 改正
B 121:2013	水道用大口径バタフライ弁	H25.11.26 改正
B 122:2013	水道用ダクタイル鋳鉄仕切弁	H25.11.26 改正
B 125:2013	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル製ソフトシール仕切弁	H25.3.26 改正
B 126:2013	水道用補修弁	H25.11.26 改正
B 129:2013	水道用逆流防止弁	H25.2.4 改正
B 131:2013	水道用歯車付仕切弁	H25.11.26 改正
B 134:2013	水道用減圧式逆流防止器	H25.2.4 改正
B 135:2013	水道用ボール式単口消火栓	H25.11.26 改正
B 136:2012	水道用ポリエチレン管サドル付分水栓	H24.9.12 改正
B 137:2013	水道用急速空気弁	H25.11.26 改正
B 138:2013	水道用バタフライ弁	H25.11.26 改正
B 139:2007	水道用ステンレス製サドル付分水栓	H26.3.25 改正
B 140:2007	水道用ステンレス製ボール止水栓	H26.3.25 改正
Z 100:1982	水道用品表示記号	S57.11.10 改正
Z 103:2000	水道用バルブのキャップ	H12.3.27 改正
Z 108:2016	水道用資機材の浸出試験方法 ※	
Z 109:2016	水道用薬品の評価試験方法 ※	
Z 110:2016	水道用資機材の浸出試験及び水道用薬品の評価試験に係る分析方法 ※	

図－28.1　水道用バルブのJWWA独自規格例 [5)]



図－28.2　JWWA独自規格バルブ例 [5)]

給水装置・給水設備用のバルブ

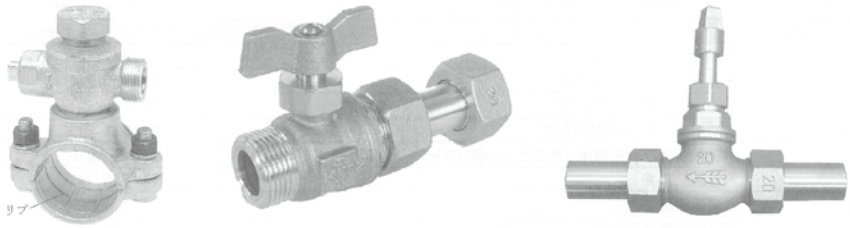
用途	機能	弁種	規格・材料圧力
給水装置用バルブ	分岐用バルブ	水道用サドル付き分水栓	JWWA B 117
		水道用ポリエチレン管用サドル付分水栓	JWWA B 136
		水道用ステンレス製サドル付分水栓	JWWA B 139
		水道配水用ポリエチレン管サドル付分水栓	PTC B 20
		水道配水用ポリエチレン管接手：分水栓付EFサドル	PTC K 13
	配管途中バルブ	水道用止水栓	JWWA B 108
		水道用ステンレス製ボール止水栓	JWWA B 140
	逆流防止装置	水道用単式・複式逆流防止弁	JWWA B 129
		水道用二重式逆流防止器	—
		水道用減圧式逆流防止器	JWWA B 134
		給排気弁	—
		バキュームブレーカ	SHASE S 215・211
	減圧弁	水道用減圧弁	JWWA B 138
		戸別給水用減圧弁	JIS B 8410
	不凍栓	不当給水栓、不凍水抜栓、不凍水栓柱、不凍バルブ	JV 10

PTC：配水用ポリエチレンパイプシステム協会（Politec）規格
JV：日本バルブ工業会（JVMA）規格

この施設では、中小口径弁が主体となる

給水装置は、“分岐”が主な仕事だよ！
現在では、“不断水”工法で工事がなされる

図－29.1　給水装置・給水設備用のバルブ例 [5)]

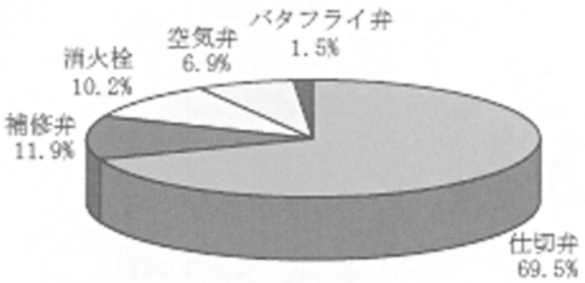


図－29.2　給水装置・給水設備用のバルブ例 [5)]

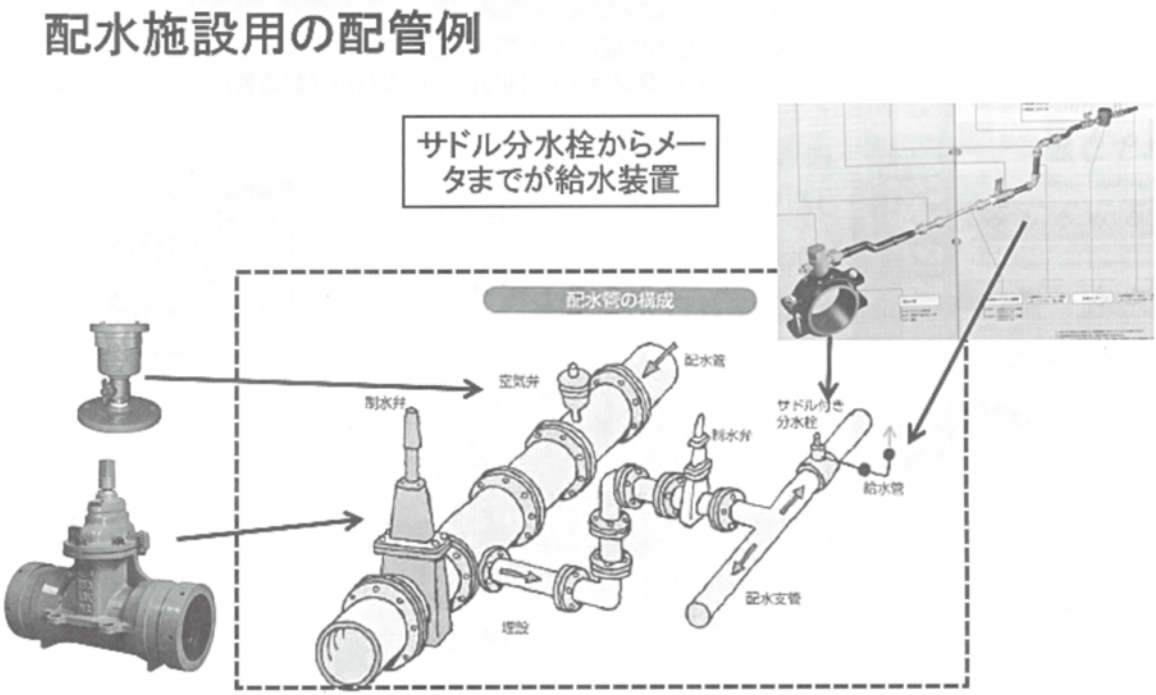
配水管用バルブの機種別製作台数は、図－30に示すように約70％が仕切弁である。これは、配水管は呼び径の範囲が極めて広く都市部の本管などは2000㎜を超える大口径もある（規格の呼び径では、50～2600㎜の29種類）が、図－31に示すように配水管網を構成する末端近くの呼び径は100から200㎜の中小口径管の部分が極めて多いためと推測される。大口径のバルブはやはりコストパフォーマンスを考慮して圧倒的にバタフライ弁が使用されるものと推測される。

水道は清浄な常温水で圧力も腐食性も比較的低いため、バルブにはゴムシート（ソフトシート）が多用される。仕切弁は、他の業界では流体温度を考慮してほとんど〝メタルシート（金属製弁座部）〟であるが、水道用の仕切弁は〝ソフトシール〟が大半を占める。

バタフライ弁もゴムシート中心形構造が同様に大半を占める。バルブのゴムシートは、ゴミに対する水漏れ感受性が低いため、多少ゴミを噛みこんでもシールができる強みを有



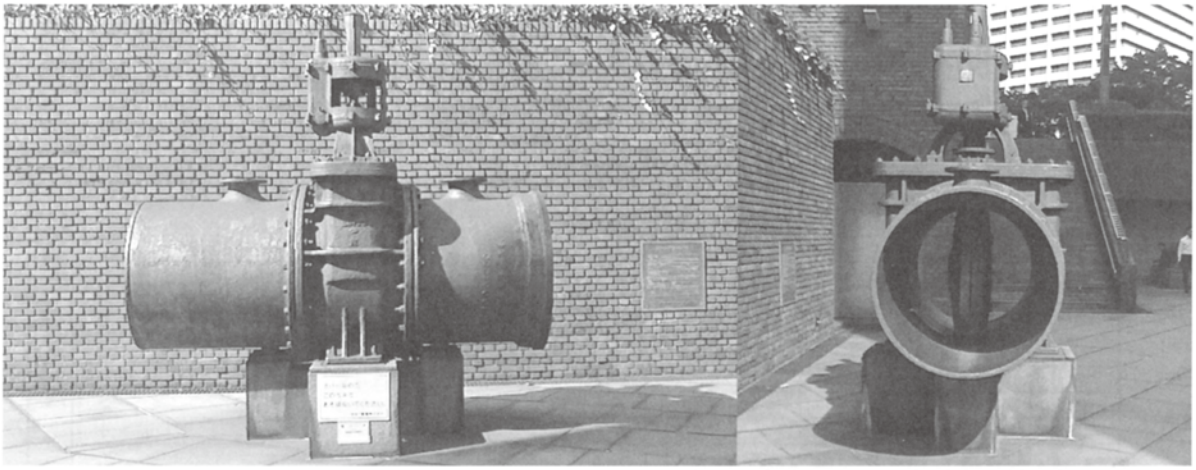
図－30　配水管用バルブの機種別製作台数例 [5)]



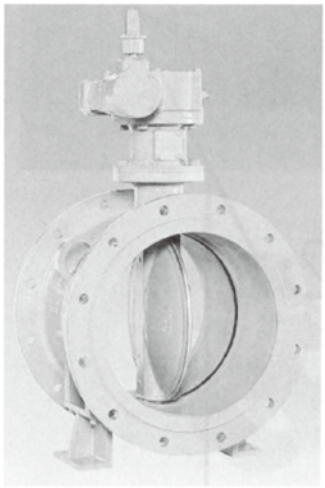
図－31　配水管末端部の構成例 [2)]

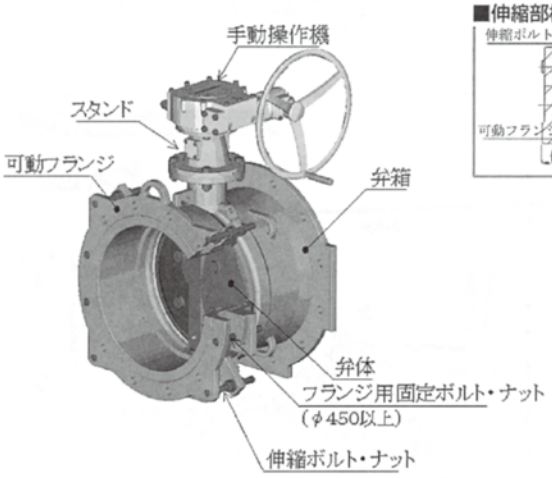
しており、戦後合成ゴムが開発される以前（戦前）の天然ゴムの時代からこの業界では、バタフライ弁が比較的多く用いられていた（図－32.1参照）。現在使用されているバタフライ弁の例を図－32.2に示す。

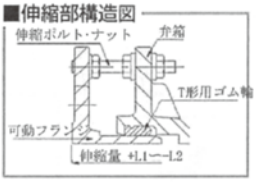
各バルブ個々の仕様詳細は、新版・バルブ便覧　第２章２．７「水道用バルブ」を参照されたい。



図－32.1　淀橋浄水場跡地に展示されている昭和12年製の1,000A
〝ゴムシートバタフライ弁(国産品：日本バルブ製造製)〟







図－32.2　現在の水道用バタフライ弁例　〈出典：新版・バルブ便覧〉

〈次号に続く〉

交通安全コーナー

贖いの日々・・・

無責任な運転で…

O・R　塗装工（25歳）

私は取り返しのつかない罪を犯しました。ひとりの尊い命を奪うという交通犯罪を起こしました。

ある年の冬の午前6時30分ころ、当時22歳の私は、普段から走り慣れていた片側1車線の道路を走行していました。この日は会社の社長と一緒に現場へ向かう予定でした。すごく寒い日だったので、早く社長宅へ行き、乗り換える作業車を暖めて待っていようと考え、前方の先行車両を追い越そうとしたのが事故のきっかけです。

私は信号が青に変わるのと同時に、対向車線に進入し、先行車両を追い越しました。その後もすぐに自車線へ戻らずそのまま対向車線を走れば、この先の穏やかなカーブで自然と自車線へ戻れると考え、さらにアクセルを踏み込みました。時間が気になり車内の時計へ目を移した瞬間、「ドン！」と大きな音とともにフロントガラスが割れ、エアバッグが作動したので、何かに衝突したと分かりました。確認するため、外へ出たところ、自分の車が道路の真ん中でぐちゃぐちゃになり、停車していましたが、前方には衝突したであろう、相手が見あたりませんでした。周囲を確認したところ、後方に原動機付自転車が倒れており、この時初めて被害者がいる、大変なことをしてしまったと思いました。被害者の方を捜したところ、近くの路肩に倒れていました。すぐに被害者の方のところへ行き、「大丈夫ですか」と声を掛けました。

しかし、反応はありませんでした。私はポケットに入れてあった携帯電話を取り出し、警察と消防へ通報し、私の家族にも事故の連絡をしました。その後、救急車と警察が来ると、被害者の方は病院へ運ばれました。

私自身は怪我もなく、その場で警察の方から事情聴取されました。私の家族も事故現場へ駆けつけてくれましたが、私はその場で現行犯逮捕され、泣き崩れる母親の姿を前にパトカーへ乗り、警察署へ行きました。取調べを受けて分かったことは、私が先行車両を追い越すのに出した速度が１００キロを超えていたこと、衝突時は97キロという速度だったことです。制限速度が40キロの道路であり、2倍以上の速度でした。取調べが終わると同時に「相手の方は亡くなった」と聞かされ、頭の中が真っ白になるとともに、「自分は取り返しのつかないことをした」と申し訳なくて、泣くことしかできませんでした。

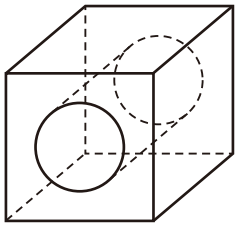
その後、私は在宅起訴となり、御遺族のところへ謝罪に伺いましたが、「今はあなたに会いたくない。手紙なら受け取ります」との御意向でしたので、謝罪の手紙を送りましたが、お返事はいただけませんでした。お通夜にも私は参列できず、私の代わりに両親が参列し、謝罪してくれました。

それから1年後、裁判の日がやってきました。法廷へ入ると、御遺族の方々が遺影を持ち、傍聴席に座られていました。裁判の終わりに「あなたを同じ目に遭わせてやりたい、人殺し」と言われました。その時、私は初めて直接頭を下げ、謝罪をしましたが、聞いていただけませんでした。私は過失運転致死傷罪で懲役2年10月の判決を受け、現在市原刑務所で受刑生活を送っています。

服役中、御遺族の方との示談が成立しました。しかし、示談が成立してもこの事故が解決した訳ではありません。日々、自分自身と向き合い、後悔と、反省を繰り返し、どう償い、謝罪すればよいか、犯した罪の重大さを考えています。これから先、どのように御遺族の方々と向き合っていかなければならないかを考え、残りの受刑生活を送って行こうと思っています。私が謝罪、償いを続けても御遺族の方々の生活が元通りに戻る訳ではありません。謝罪をし、許して欲しいという訳ではありません。私には謝罪をすることでしか気持ちを伝えることができません。誠意が通じたから終わりだと思っている訳でもありません。あの事故から3年が経ちますが、1日も忘れたことはありません。私の手で人の命を奪ってしまったことを忘れるはずがありません。私が犯した罪の重大さ、命の尊さを真剣に考え、過ちを反省し出所後心の底から謝罪をしたいと思っています。刑期を終えてからが本当の意味での償いだと私は考えています。事故を起こしたことで、自分ひとりで生きている訳ではなく、大切な家族がいるということを実感しました。こんな私の帰りを待っていてくれる家族も被害者のひとりだと私は思います。

第27回 あたまの体操

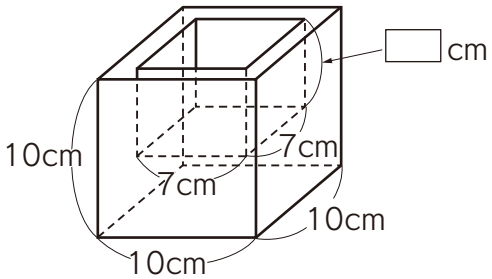
【問1】　1辺の長さが10cmの立方体があります。下の図のように、立方体の正面から反対側の面までまっすぐに円柱をくりぬきました。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、円柱の底面の半径は3㎝、円周率は3.14とします。



① この立体の体積は何㎤ですか。

② この立体の表面積は何㎠ですか。

【問2】　図のように1辺10㎝の立方体から底面が1辺7㎝の正方形、高さ□㎝の直方体をくりぬいてできる立体の表面積は754㎠です。
□にあてはまる数を求めなさい。



回　答　欄

【問1】 ①(　　)㎤　②(　　)㎠

【問2】 (　　)cm

【応募方法】
答え、事業所名、氏名、連絡先を明記の上、FAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で5名様にQUOカード券2,000円をプレゼントします。解答は、次号「せせらぎ」2.3月号に掲載します。
尚、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

事業所名:

氏　名　:

所在地　:〒

連絡先　:　　(　　)

締切:令和6年2月16日(金)　　FAX.092-522-5287

～個人情報の取扱いについて～
ご記入いただいた個人情報は、ご応募いただいたプレゼントの抽選・発送のために利用します。
他の目的に利用することはございません。

「せせらぎ」10.11月号【解答】
【問1】 736㎤
【問2】 ①340㎠　②392㎤

●前号の当選者には賞品(QUO カード券)を発送しております。
ご応募ありがとうございました。

組　合　通　信

5－24号　12月13日　令和6年年末における道路舗装状況に関して

組 合 の う ご き

12月 1日	福岡県消防設備安全協会臨時評議員会が福岡商工会議所で開催され松尾副理事長が出席した。
12月 4日	福岡県職業能力開発協会技能検定実技試験水準調整会議が福岡リーセントホテルで開催され松本上水道部長理事が出席した。
12月 8日	定例理事会が開催された。
12月13日	広報・企画・情報委員会が開催された。
12月14日	全管連正副会長、ブロック長、部長会が東京で開催され藤理事長が出席した。
12月17日	令和5年度技能検定実技試験採点がポリテクセンター飯塚で行われ松本上水道部長理事(技能検定員)が出席した。
12月19～21日	令和5年度技能検定実技試験が福岡人材開発センターで行われ松本上水道部長理事(技能検定員)が出席した。
12月21日	津山税理士による会計精査
12月29日	仕事納め
1月 9日	仕事始め

本年も「せせらぎ」をご愛読いただきますようお願い申し上げます。

編集人：広報・企画・情報委員会

委員長	藤岡　昭太	理　事	岩下　達也
副委員長	石田　大輔	理　事	山下　裕美
委　員	安藤　浩純	理　事	石井　純友
委　員	大久保秀則	事務局	江頭　孝一
委　員	高野　　学	事務局	松本　　悟
委　員	野﨑　　寛	事務局	竹浦　　諒
委　員	八木　龍治	事務局	原　亜由美